

令和5年度 春期

跡見学園女子大学の 公開講座のご案内

新座キャンパス

令和5年

6/10

6/24

毎週土曜日
〈全3回〉

これからのためにいまをよみ解く

教養コース

現在(いま)を造る文化の表現 —デザイン、舞台そしてマンガから—

後援：埼玉県教育委員会・新座市教育委員会

文京キャンパス

令和5年

7/1

7/15

毎週土曜日
〈全3回〉

誰もが幸せに暮らすために

教養コース

まちづくりを考える —都心部での活動を事例に—

後援：文京区・公益財団法人文京アカデミー



跡見学園女子大学

ATOMI UNIVERSITY

跡見の二つのキャンパスで「新しい学び」

新座キャンパス

教養コース

現在(いま)を造る文化の表現

—デザイン、舞台そしてマンガから—

令和5年6月10日、17日、24日(土) 毎週土曜日(全3回)

時間	10:00~11:30	場所	新座キャンパス	対象	15歳以上(中学生を除く)の男女
定員	100名(応募者多数の場合は抽選)	受講料	無料		

講座責任講師 本学文学部現代文化表現学科 准教授 山本 博一

6/10 [土]

自動化運転のデザインと生活

講師：本学文学部現代文化表現学科 准教授 山本 博一

身近な機器の歴史をふり返ると、洗濯や掃除などの「自動化」が人々の生活を豊かにしてきたことが見えてきます。しかしながら機器の「自動化」によって、餅つきなどの行事や生業などの生活の一部が失われていく現状もあります。本講座では身近な機器の「自動化」の実例を紹介し、私たちの豊かな生活と「自動化」の関係について考えます。

6/17 [土]

日本発ミュージカルの現在

講師：本学文学部現代文化表現学科 准教授 川島 京子

コロナ禍で公演の中止・延期を余儀なくされていた舞台芸術界もようやく活気を取り戻してきました。今回はミュージカル、なかでも宝塚歌劇や劇団四季、2.5次元ミュージカル、ジャニーズのミュージカルなど、今をときめく日本発ミュージカルに焦点を当て、歴史を振り返りながらその発展や魅力を、初心者の方にもわかりやすくお話してゆきます。

6/24 [土]

マンガが向き合う社会の姿 — コロナ・戦争・非日常

講師：本学文学部現代文化表現学科 准教授 西原 麻里

マンガや絵画、イラストなどの視覚表現は、流行り病や戦争など悲惨な出来事を“笑い”に笑って描いてきました。だからこそ親しみやすく伝わるメディアだといえますが、一方で都合よく見えなくさせられる問題もあります。この社会を生きのびるためにマンガが何を描きどのようなメッセージを発してきたか、過去の事例も振り返りながら考えていきましょう。

申込方法
受付期間

Web・往復はがきのいずれかに下記の事項をご記入の上お申し込みください。

①「現在を造る文化の表現」受講希望 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢
⑥職業 ⑦本講座をお知りになったきっかけ ⑧次回以降の本学公開講座のご案内のご希望の有無

受付期間：5月11日(木)～5月23日(火) 必着

受付方法：Webフォーム(受付開始日よりHP上に設置)・往復はがきのいずれか

※E-mailでのお申し込みはお控えください。

申込先
問合せ先

跡見学園女子大学 新座キャンパス 教務部教務課 公開講座係

〒352-8501 埼玉県新座市中野1-9-6

TEL. 048-478-3340 FAX. 048-478-4133

E-mail: d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp <https://www.atomi.ac.jp/univ/>

新座キャンパス
文京キャンパス
共通事項

- 受講特典：全3回全て出席の受講生に、公開講座修了証を発行いたします。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来特典としていた本学図書館の利用はできません。
- 感染症対策：受講時に検温やマスク着用のご協力をお願いいたします。マスク未着用や、発熱、体調不良時には公開講座の受講をご遠慮いただく場合があります。

文京キャンパス

教養コース

まちづくりを考える

— 都心部での活動を事例に —

令和5年7月1日、8日、15日(土) 毎週土曜日(全3回)

時間 10:00~11:30 場所 文京キャンパス 対象 15歳以上(中学生を除く)の男女
定員 100名(応募者多数の場合は抽選) 受講料 無料

講座責任講師 本学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 佐野 美智子

7/1 [土]

町会・自治会の機能を考える

— 町会と大学ゼミ・クラスの合同プロジェクトを通して —

講師：本学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 佐野 美智子

“誰もが「住みやすい」と実感できる” “誰もが幸せに暮らす”、そんなまちをつくるためには、まちに係わる多種多様な団体・グループ・個人がつながり、ネットワークを形成し、行動する必要があります。そのハブ(結節点)としての機能を期待されるのが町会・自治会。文京区大塚仲町町会との合同プロジェクトで昨年実施した調査結果をもとに考えます。

7/8 [土]

地域の防災を考える — 「誰ひとり取り残さない」ために —

講師：本学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一

首都直下地震の30年確率は70%、交通事故でけがをする確率は約10%です。しかし、多くの人は十分な備えをしていません。それは、なぜでしょうか。マンション住まいの方は特にトイレやご近所付き合いの弱さが心配です。また、お困りになるのは高齢者、障がい者、子どもたちです。自分を守り、弱い立場の人を守るために、一緒に考えてまいりましょう。

7/15 [土]

地域資源の活用を考える — 旧伊勢屋質店(菊坂跡見塾)を舞台に —

講師：神奈川大学国際日本学部歴史民俗学科 助教 新垣 夢乃

2022年度に博物館法が改正されました。この改正は、文化財の保存から「活用」への転換とも言われています。では、文化財の活用とはなんなのでしょうか?どう活用したらよいのでしょうか?これは地域資源としての文化財を考えるうえで、現代的な大きな課題になっています。この課題について、旧伊勢屋質店の事例から一緒に考えてみましょう。

申込方法
受付期間

Web・往復はがきのいずれかに下記の事項をご記入の上お申し込みください。

①「まちづくりを考える」受講希望 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢
⑥職業 ⑦本講座をお知りになったきっかけ ⑧次回以降の本学公開講座のご案内のご希望の有無

受付期間：5月11日(木)～6月6日(火) 必着

受付方法：Webフォーム(受付開始日よりHP上に設置)・往復はがきのいずれか

※E-mailでのお申し込みはお控えください。

申込先
問合せ先

跡見学園女子大学 文京キャンパス事務室 公開講座係

〒112-8687 東京都文京区大塚1-5-2

TEL. 03-3941-7420 FAX. 03-3941-8333

E-mail: d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp https://www.atomi.ac.jp/univ/

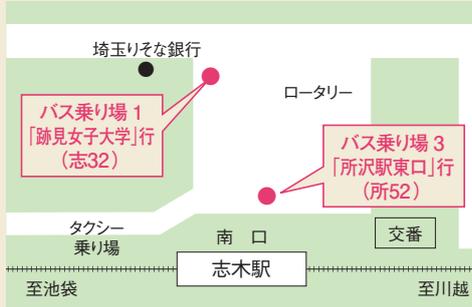
※教養コースは、受付期間終了後、葉書にて受講証を郵送いたします(応募者多数の場合は抽選となります)。

※お申し込みいただいた方々の個人情報は、跡見学園女子大学教務部教務課公開講座係にて、講座案内の他、運営に必要な範囲で適切に管理し、使用いたします。個人情報については同意なしに第三者に開示・提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合を除く)。

※悪天候等、不測の事態が生じた場合には、本学HPに中止や時間繰り下げ等の情報を掲載いたします。

新座キャンパスへのご案内

- 東武東上線（地下鉄有楽町線・副都心線）
「志木駅」下車 南口より西武バス約15分
「跡見女子大」下車



● JR武蔵野線

「新座駅」下車 北口より西武バス約7分
「跡見女子大」下車



● 西武池袋線・西武新宿線

「所沢駅」下車 東口より西武バス約25分
「跡見女子大」下車

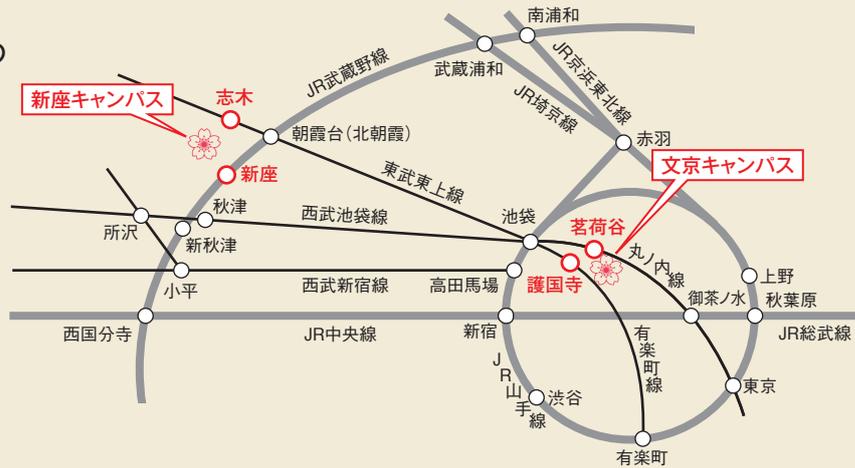
※新座・文京キャンパスともに自家用車でのご来校はご遠慮ください。

文京キャンパスへのご案内

- 東京メトロ丸ノ内線 「茗荷谷駅」より徒歩2分
- 東京メトロ有楽町線 「護国寺駅」より徒歩8分



新座キャンパス 文京キャンパスまでの 路線図



<申込・照会先>



跡見学園女子大学

ATOMI UNIVERSITY

新座キャンパス
教務部教務課 公開講座係

〒352-8501 埼玉県新座市中野1-9-6
TEL. 048-478-3340
FAX. 048-478-4133
E-mail: d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp
<https://www.atomi.ac.jp/univ/>

文京キャンパス
文京キャンパス事務室 公開講座係

〒112-8687 東京都文京区大塚1-5-2
TEL. 03-3941-7420
FAX. 03-3941-8333
E-mail: d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp
<https://www.atomi.ac.jp/univ/>